



参加無料  
事前申込必要

先着300人



平成29年度 日本遺産

# 「鯨とともに生きる」

## シンポジウム



文化庁  
日本遺産魅力発信推進事業

日時

平成29年11月4日(土)

[開場] 9:00 [開会] 10:00 [閉会] (予定) 14:30

会場

那智勝浦町体育文化会館

和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満字木戸浦441-8

### プログラム

※都合により時間、内容等が変更になる場合があります。予めご了承ください。

#### 開会 10:00

PR動画の放映  
三輪崎の鯨踊(三輪崎郷土芸能保存会/日本遺産構成文化財)  
主催者挨拶・来賓祝辞

#### 基調講演 10:30

「鯨と日本の食文化」

●服部 幸應氏(学校法人服部学園  
服部栄養専門学校 理事長・校長)



#### 休憩 11:45

#### パネルディスカッション 13:00

「日本遺産を活用した地域活性について」

#### パネリスト

- 服部 幸應氏
- 松田 誠司氏(株式会社阪急交通社 代表取締役社長)
- 櫻井 敬人氏(太地町歴史資料室 学芸員)
- 山西 毅治氏(和歌山県商工観光労働部長・熊野灘捕鯨文化継承協議会会長)

#### コーディネーター

- 生駒芳子氏(日本遺産プロデューサー)

#### 閉会 14:30

#### エクスカージョン(希望者のみ) 15:00

燈明崎、梶取崎など古式捕鯨史跡を巡るエクスカージョン  
太地町歴史資料室 櫻井 敬人学芸員が案内します。



### アクセス

- JR紀伊勝浦駅から徒歩20分(タクシー利用で5分)
- 紀勢自動車道すさみ南ICから国道42号線沿いを約70分
- 那智勝浦新宮道路那智勝浦ICから約5分

主催/熊野灘捕鯨文化継承協議会  
 共催/捕鯨を守る全国自治体連絡協議会、太地鯨フォーラム実行委員会  
 後援/和歌山県、新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町  
 協力/太地浦くじら祭実行委員会

# 参加申込書

# FAX 073-488-4907

次の必要事項を記入の上、FAXにて上記のあて先までお申し込みください。

また、地域色豊かな郷土の食材を使用した熊野灘弁当(1,000円[税込])も事前受付しています。代金は当日会場でお支払いください。

**ただし特製弁当のご注文は参加申し込み時に限ります。またキャンセルはできません。**

### 熊野灘弁当 お品書き



熊野灘弁当(お茶付き)

- 鯨スタミナご飯(太地町)
- カジキ鮭柚庵焼き(那智勝浦町)
- さんま丸干し(新宮市)
- 飛魚揚げ物(串本町)
- 姫むじき煮(串本町)
- オバキ胡瓜もみ(太地町)
- 野菜炊き合わせ

※食材調達等の事情により内容が変更する場合があります。

住所	〒		
氏名			
性別	男性・女性	年齢	歳
連絡先(携帯可)		申込人数	人
特製弁当ご注文	はい・いいえ	特製弁当個数	個
エクスカッション参加	はい・いいえ	申込人数	人

申込締め切り/平成29年10月20日(金)必着 問合せ/073-441-2777 和歌山県庁 観光振興課

## パネリスト・コーディネーターご紹介



学校法人服部学園 服部栄養専門学校  
理事長・校長

### 服部 幸應

(学)服部学園 服部栄養専門学校 理事長・校長/医学博士、和食親善大使。東京都出身。立教大学卒。昭和大学医学部博士課程修了。

監製褒章及びフランス大統領よりレジオンドヌール勲章シュヴァリエ、国家功労勲章並びに農事功労勲章などを受章。厚生大臣表彰・文部大臣表彰受賞。

(公社)全国調理師養成施設協会会長、(一社)全国栄養士養成施設協会常任理事、農林水産省「食育推進会議」委員、「食育推進評価専門委員会」座長、「早寝早起き朝ごはん全国協議会」副会長、昭和大学(医学部)、広島大学(医学部)及び東京農業大学客員教授、東京大学講師、他多数。TVやラジオでも活躍。

著書に「食育力」(マガジンハウス)、「食育の本」(オーガニックヴィレッジジャパン)、「食べて元気」(デアゴスティーニ)、その他多数。



株式会社阪急交通社  
代表取締役社長  
松田 誠司

1977年 3月 関西学院大学経済学部卒業

1977年 4月 株式会社阪急交通社に入社

1996年 2月 九州旅客営業本部福岡支店メディア営業課長

2004年 4月 旅行事業本部東日本営業本部メディア営業部長

2007年 4月 執行役員

2009年 4月 取締役執行役員(九州営業本部長)

2011年 4月 取締役執行役員(西日本営業本部長)

2012年 4月 取締役常務執行役員(西日本営業本部長)

2014年 4月 取締役社長(代表) (現在)

2014年 7月 社団法人日本旅行業協会理事 (現在)

2017年 4月 株式会社阪急阪神ホテルズ監査役 (現在)



太地町歴史資料室 学芸員  
櫻井 敬人

岡山県生まれ。高校生のときにC.W.ニコル著「勇魚」を読んで人とクジラの係わり合いの歴史に関心を持つ。名古屋大学大学院人間情報学研究所修了。2002年から米国ニューベッドフォード捕鯨博物館でアシスタント・キュレーター。2004年に日米交流150周年を記念する特別展 Pacific Encounters: Manjiro, Yankee Whaling, and the Opening of Japan(太平洋の出会い:万次郎、アメリカ捕鯨、そして日本開国)を担当。2006年から太地町に赴任し、現在は太地町歴史資料室学芸員。担当した企画展に「最後の刃刺」、「鯨船:形と意匠」、「海を越える太地」などがある。他にニューベッドフォード捕鯨博物館顧問学芸員、串本町立日米修交記念館監修委員、和歌山大学観光学部非常勤講師などを務める。最近の著作にAmerica's First Visit to Japan (FrostfishPress、2016、共著)、「クジラとアメリカ:アメリカ捕鯨全史」(原書房、2014、共訳、高知県出版賞受賞)などがある。



コーディネーター  
日本遺産プロデューサー  
生駒 芳子

ファッションジャーナリスト、アート・プロデューサー。VOGUE、ELLEの副編集長を経て2008年より「マリ・クレール」の編集長を務め、独立。ファッション、アート、デザインから、社会貢献、クール・ジャパンまで、カルチャーとエシカルを軸とした新世代のライフスタイルを提案。地場産業や伝統産業の開発事業、地域開発など、地域創生に数多く取り組む。2015年より文化庁日本遺産のプロデューサー事業を手掛ける。三重テラスクリエイティブ・ディレクター、日本エシカル推進協議会副会長、レクサス匠プロジェクトアドバイザー、東京2020ブランドアドバイザーグループ委員、東京2020オリンピック・パラリンピックマスコット審査会副座長、WEF(Women's Empowerment in Fashion)理事。

## 第32回 太地浦くじら祭

日時 平成29年11月5日

[時間] 10:00~

場所 太地漁港ふれあい広場

和歌山県東牟婁郡太地町大字太地



鯨躍り



餅まき



漁船パレード

主催/太地浦くじら祭実行委員会

共催/熊野灘捕鯨文化継承協議会、捕鯨を守る全国自治体連絡協議会